

各 位

平成 15 年 4 月 8 日

本店所在地 東京都港区西新橋一丁目10番2号
会社名 ソフトバンク・インベストメント株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役社長 北尾 吉 孝
問い合わせ先 責任者 役職名 常務取締役管理本部長
小林 寿 之
電話番号 03 - 5501 - 2711 (代表)

バイオビジョン・キャピタル株式会社の 埼玉バイオプロジェクトへの参加について

当社子会社のバイオビジョン・キャピタル株式会社（東京都港区、代表取締役：北尾 吉孝、以下バイオビジョン）は、埼玉県川口市のさいたま新産業拠点（SKIPシティ）において推進される産官学の共同研究「埼玉バイオプロジェクト」に参加することで、運営主体の財団法人埼玉県中小企業振興公社と基本的に合意いたしました。バイオビジョンは同プロジェクトの研究成果の事業化を目指すと共に、県内外の研究機関との共同研究を広く推進する予定で、同プロジェクトにおける研究施設を共同研究のハブとして活用し、ベンチャー・キャピタルが、自社が使用するラボを拠点に研究シーズのインキュベーションを行うという、新たなビジネスモデルの確立を指向します。

埼玉バイオプロジェクトは、科学技術振興事業団からの資金助成を受け、埼玉大学、東洋大学、埼玉医科大学の三大学と、理化学研究所等の五研究機関、バイオビジョンおよび大正製薬株式会社を含む五企業の、計十三機関が参加する巨大プロジェクトです。同プロジェクトでは、何億年もかかって行われてきた分子進化の過程を実験室で超高速で引き起こし、今までにない有用な性質を持った核酸やタンパク質を人工的に生成する研究を行うことになっており、がんやアルツハイマーの治療薬、環境問題を解決する微生物製剤の開発にもつながる基礎技術として期待されています。

また、埼玉バイオプロジェクトは、埼玉大学の進化分子工学、東洋大学のナノテクノロジー、埼玉医科大学のポストゲノム研究等、複数分野の研究の融合に基づく、「新しいタイプのバイオ・ベンチャー」の設立も目指します。

プロジェクトの研究統括は、この分野で国際的な評価が高い、伏見譲埼玉大学工学部教授が務め、バイオビジョンは自社のビジネスノウハウとネットワークを活用し、プロジェクト内の研究者に対して事業化戦略、経営戦略、特許戦略、資本政策等について様々なアドバイスも行う予定です。

以上

《ご参考：バイオビジョン・キャピタル株式会社について》

バイオビジョンは、バイオベンチャーのスタートアップ支援のみならず、グローバルな市場のプレーヤーに成長するところまでサポートすることを企業理念、目標として、平成14年8月に設立されました。経営陣は、大手製薬企業出身者、バイオベンチャーの元経営者、投資銀行出身者等で構成されており、様々なネットワークを活用して、バイオ・ヘルスケア分野のベンチャー企業のインキュベーション、投資、ファンドの運用管理等を主な業務としております。また、米国のバイオ企業への投資も検討しており、この過程で海外と国内のバイオベンチャーのシナジーを目指します。

【バイオビジョン・キャピタル株式会社の概要】

所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-1 虎ノ門パストラル本館 7F

代表者：北尾 吉孝

設立日：平成14年8月19日

資本金：1億円

資本構成：ソフトバンク・インベストメント(株) 50%、その他 50%

事業内容：バイオ・ベンチャー・ビジネスのインキュベーション、ファンドの運用管理

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

バイオビジョン・キャピタル株式会社

尾崎

03-5472-7570